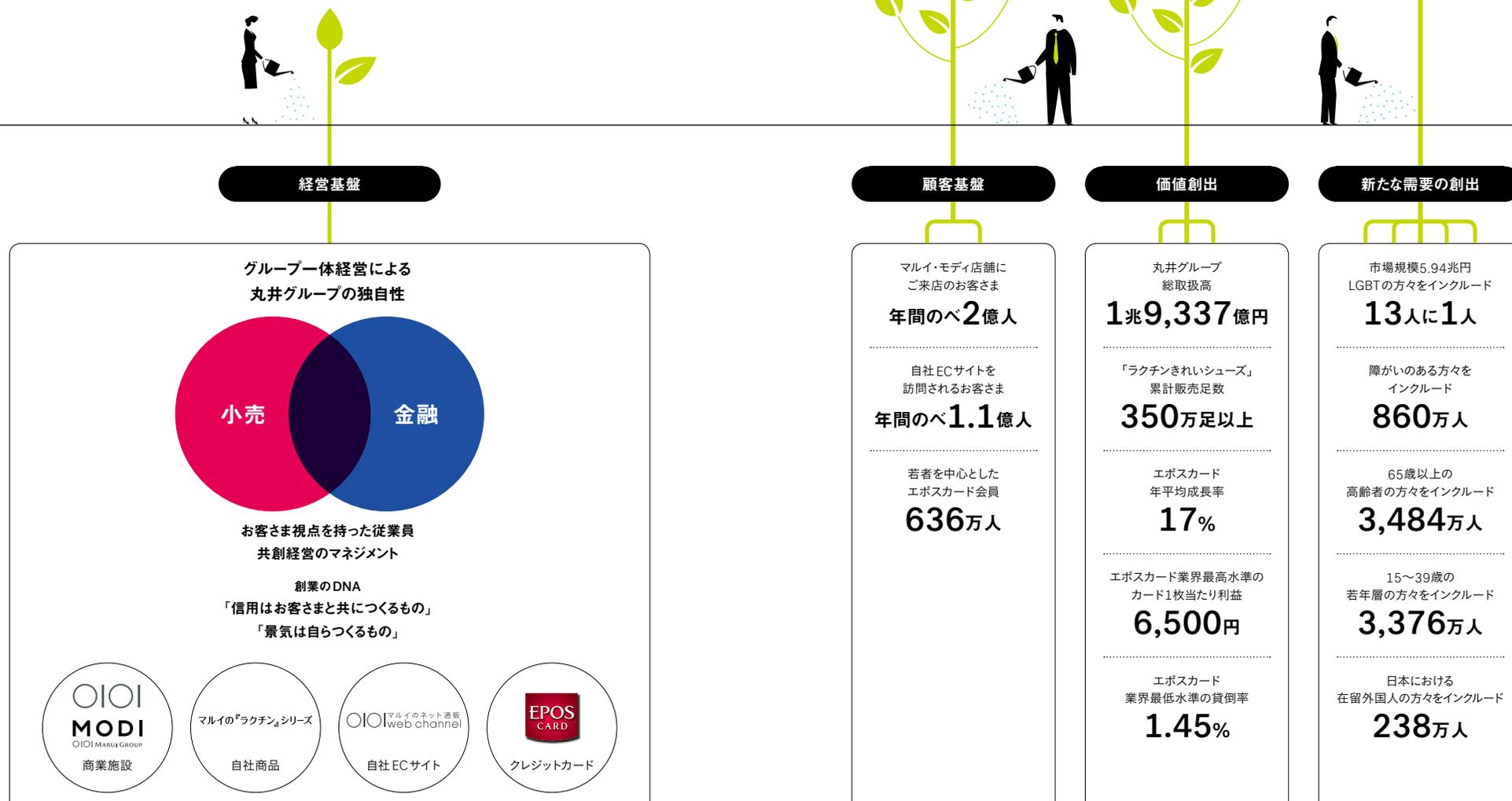


未来志向の 「共創サステナビリティ経営」

丸井グループがめざすビジネスとは、すべてのステークホルダーとの共創により、「課題」を「価値」に変えていくことです。少子高齢化など課題先進国と言われる日本には、約1億2,675万人の多様な人々が暮らしています。丸井グループは、すべての人が取り残されることなく「しあわせ」を感じられるインクルーシブで豊かな社会をめざしています。それが、私たちのめざす「共創サステナビリティ経営」です。



- ① EC化
- ② モノ消費からコト消費への移行
- ③ シェアリングエコノミーの台頭
- ④ 少子高齢化
- ⑤ インバウンド需要の拡大
- ⑥ キャッシュレス化
- ⑦ 貯蓄から投資へ
- ⑧ 低金利時代の終息



すべての人が
「しあわせ」を感じられる
インクルーシブで豊かな
社会の実現

すべてのステークホルダーとの共創